

表1 決算の状況

(単位:千円)

区分	歳入 決算額(A)	歳出 決算額(B)	形式収支 (C=A-B)	翌年度繰越 財源(D)	実質収支 (C)(D)
一般会計	236,639,252	229,218,357	7,420,895	1,932,015	5,488,880(※1)
特別会計	104,913,640	106,392,834	△1,479,194	0	△1,479,194(※2)
土地区画整理 事業清算	780	780	0	0	0
中央卸売市場	572,300	572,300	0	0	0
交通災害共済事業	42,274	39,909	2,365	0	2,365
地域下水道事業	88,796	84,370	4,426	0	4,426
桜島観光施設	1,009,085	1,022,380	△13,295	0	△13,295
土地区画整理事業 用地取得	211,000	211,000	0	0	0
国民健康保険事業	61,065,380	63,269,060	△2,203,680	0	△2,203,680
介護保険	35,275,167	35,179,541	95,626	0	95,626
老人保健医療	42,425	42,425	0	0	0
後期高齢者医療	5,782,707	5,729,493	53,214	0	53,214
母子寡婦福祉資金 貸付事業	823,726	241,576	582,150	0	582,150

# 平成22年度 決算状況

【財政課 216-1155】

厳しい財政状況の中、徹底した事務事業のしゅん別や見直しと、可能な限りの財源の確保に取り組み、健全な財政運営の維持に努めました

## 決算の状況

その一方で、市民との協働により、「人とみどりが輝くまち・かごしま」の創造に向けたさまざまな施策を積極的に推進し、市勢の発展と市民福祉の向上に努めました

平成22年度の一般会計や特別会計、企業会計の決算額は表1のとおり

一般会計の実質収支額は約55億円(※1)でこれまで最大の赤字となりました

特別会計は11会計の合計で約15億円(※2)の赤字で、企業会計は6会計の

(単位:千円)

区分	収入(A)	支出(B)	収支の状況(A-B)
企業会計	39,156,044	37,461,541	1,694,503(※3)
病院事業	13,985,537	13,592,502	393,035
交通事業	4,072,946	4,257,846	△184,900
水道事業	11,276,163	10,332,536	943,627
工業用水道事業	11,081	8,318	2,763
公共下水道事業	7,587,485	7,063,199	524,286
船舶事業	2,222,832	2,207,140	15,692

表2 健全化判断比率

★は平成22年度本市の決算の状況

健全化判断比率	健全団体	早期健全化団体		財政再生団体
		基準※1	基準※2	
実質赤字比率 一般会計などの赤字を表す指標	★(黒字)	11.25%	20%	
連結実質赤字比率 全会計の赤字を表す指標	★(黒字)	16.25%	35%	
実質公債費比率 借金の返済費用の割合を表す指標	★6.4%	25%	35%	
将来負担比率 一般会計などが将来負担すべき負債の割合を表す指標	★34.2%	350%		

表3 資金不足比率

良 ← 財政状況 → 悪

資金不足比率	健全団体	経営健全化団体
交通事業	★14.0%	
桜島観光施設	★4.2%	20%
その他の6会計	★(不足なし)	基準※3

※財政が悪化しそれぞれの基準(※1・2・3)を超えると、計画を策定し、改善に取り組む必要があります

## 市民相談 (無料)

- 市政相談 (市政に関する要望・意見など)  
市民相談センター216-1205と各支所
- 一般相談 (多重債務、相続、離婚など)  
市民相談センターと各支所(東桜島支所を除く) 8時30分~12時、13時~17時15分(市民相談センターのみ市民相談員対応 9時~12時、13時~16時)
- 法律相談 (予約制) 市民相談センターと谷山支所  
事前に面談による一般相談を受けて、法律相談が必要な人が対象
- 交通事故相談 ●雇用相談 市民相談センター  
9時~12時、13時~15時45分
- 各種相談

月	日	曜	相談名	場所	時間
2	10	金	人権	喜入支所	10時~15時
	15	水	不動産鑑定	市民相談センター	13時~16時
			登記※	吉野支所	
	16	木	人権	吉田福祉センター	10時~15時
			建築	市民相談センター	
			人権	谷山支所	
			登記	伊敷支所	
17	金	人権	伊敷支所	10時~15時	
22	水	人権	松元支所		
23	木	人権	桜島支所		
3	1	木	人権	市民相談センター	13時~16時
	7	水	行政関係申請手続き	市民相談センター	
	8	木	登記 人権	市民相談センター 吉野支所	

※調査・測量に関する相談を除く

【サンサンコールかごしま 099-808-3333】

合計で約17億円(※3)の赤字となりました

健全化判断比率と資金不足比率

健全化判断比率は表2のとおりで、すべての項目で基準を下回っています

一方、公営企業の資金不足比率は表3のとおり、交通事業と桜島観光施設の2会計で資金不足額があります、基準は下回っています

市民一人当たりの使い道

一般会計の歳出決算額を市民1人当たりで換算すると約38万1千円。分野



「ごとくみると表4のとおりです」

詳しい決算状況を  
知りたいときは

平成22年度の決算状況をまとめた「かごしま市決算のあらまし」を作成しました

閲覧場所 市政情報コーナー、各支所、各地域公民館など

決算状況は市ホームページ  
(http://www.city.kagoshima.jp/)でもご覧いただけます

表4 市民1人当たり約38万1千円の使用道

- 子育て支援や高齢者の医療など福祉の充実に約14万9千円
- 道路や公園、住宅などの整備に約6万2千円
- 教育や文化の振興に約3万6千円
- 環境や衛生の向上に約2万4千円
- 商業・観光・農林水産業の振興に約1万2千円
- 消防・救急に約1万円
- 市の運営などに約4万5千円
- 市債の返済に約4万3千円

## 合同無料相談会

◇内容 弁護士や司法書士、行政書士などの専門家による多重債務、離婚、年金、相続・贈与、税金など日常生活に関する問題

◇日時 2月10日(金)12時~16時(受け付けは15時30分まで)

◇場所 勤労者交流センター ◇申し込み不要

【鹿児島専門士業団体協議会  
(南九州税理士会鹿児島県連合会内) 225-6148】

## 相続登記に関する無料相談

◇内容 相続登記に関する相談など ◇期間 2月29日まで

◇場所 各司法事務所 ◇詳しくは県司法書士会256-0335へ